



寺尾町長が地域の皆さまと、ひざを交えてまちづくりを語り合います

町長と語るつどい

開催期間：平成27年6月18日⇒8月10日



27年度 予算と事業

この冊子は、町長と語るつどいの資料ですので、会場へお持ちください

Happy Anniversary in Kyotamba 2015

京丹波町 10周年

【発行】京丹波町 電話0771-82-0200 (代表)

【企画・編集】企画政策課

【電子メール】kikaku30@town.kyotamba.kyoto.jp

【ホームページ】<http://www.town.kyotamba.kyoto.jp>

平成
27年度
予算の概要

京丹波町の平成27年度予算の概要を説明します。

今年度の予算

一般会計当初予算の総額は116億400万円で、前年度と比較し1.2%の減額となりましたが、合併以後2番目に大きな予算規模となっています。

特別会計と企業会計の当初予算総額は88億2,996万円で、前年度と比較しますと8.4%の増額となりました。

歳入

依存体質。国や府の台所事情に左右される状況。

歳入には、町が自らの力で収入できるお金（自主財源）と国や府から割り当てられたりするお金（依存財源）があります。右のグラフのとおり京丹波町の自主財源は24%で、あとの76%は国や府からのお金に依存しており、国や府の台所事情に左右されやすい状況にあります。

自主財源 27億9,500万円
(前年度31億2,300万円)

自力で収入できるお金

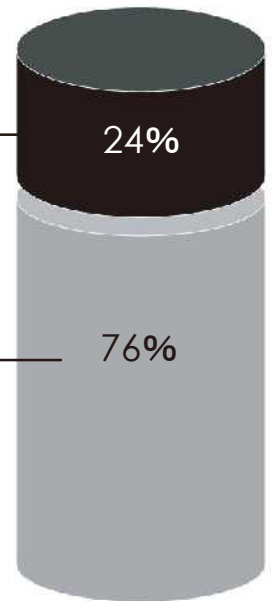
町税	15億8,500万円
使用料・手数料	3億5,400万円
繰入金	5億円
その他	3億5,500万円

依存財源 88億900万円
(前年度86億1,700万円)

国・府から割り当てられたお金や借金

地方交付税	51億円
国庫・府支出金	16億8,100万円
町債	15億7,700万円
その他	4億5,200万円

※100万円未満を四捨五入しています。



一般会計総額

116億400万円

歳出

歳出の半分近くは、任意に削減しにくい義務的経費。

人件費や扶助費（医療費助成など）、公債費（借金の返済金）は義務的経費といい、任意に削減しにくい経費です。今後、高齢化による医療費の増加などに伴い、扶助費は増加傾向にあり、公債費も高水準で推移することから、財政にゆとりがない状況です。経費削減に向け、事務事業のさらなる見直しが求められています。

義務的経費 40億6,900万円
(前年度41億800万円)

人件費など支出が義務付けられている経費

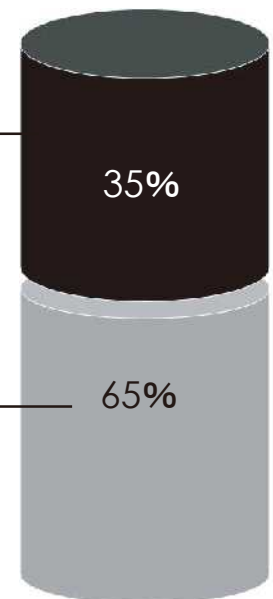
人件費(職員給与など)	18億4,400万円
扶助費(医療費助成など)	7億8,100万円
公債費(借金の返済金)	14億4,500万円

その他経費 75億3,500万円
(前年度76億3,200万円)

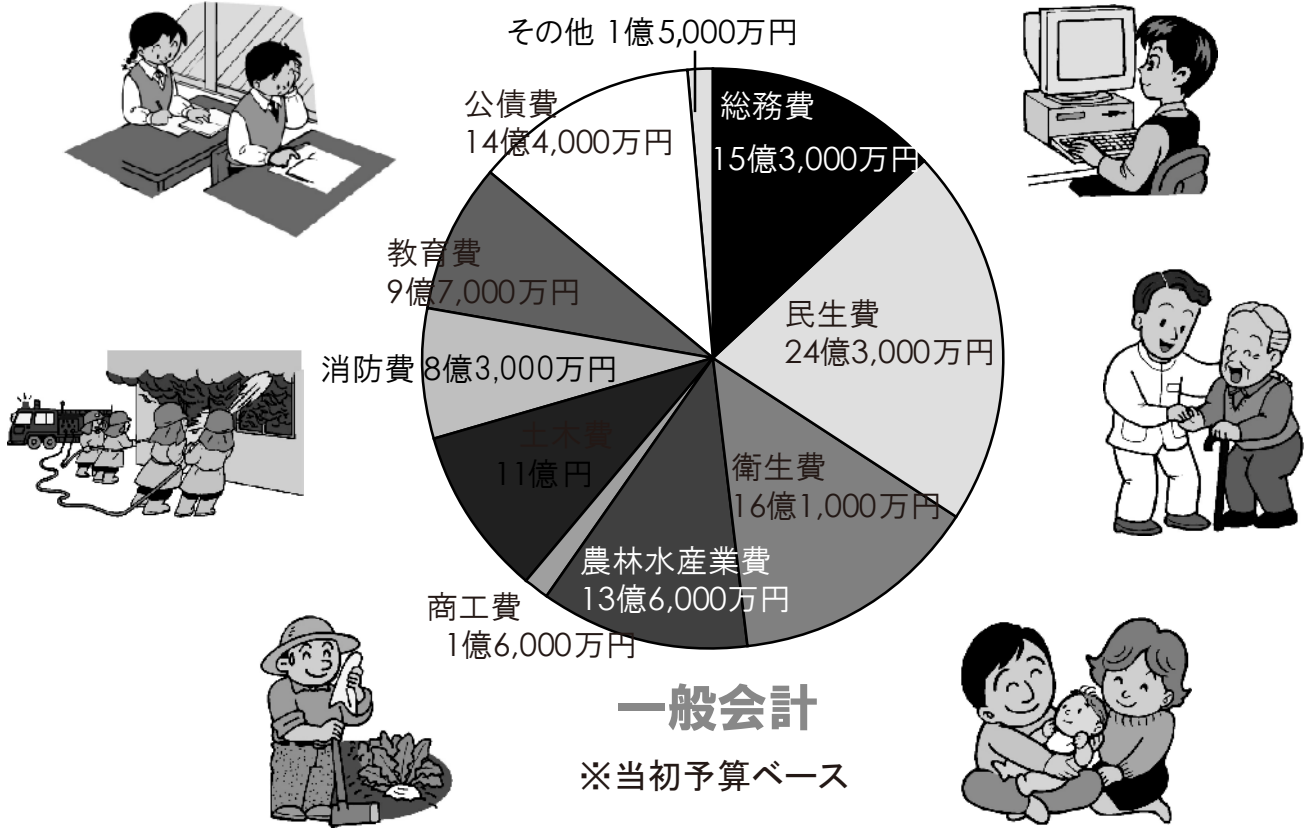
投資的な経費や各種補助金、事務経費など

物件費(需用費など)	14億6,600万円
補助費等(各種補助金など)	17億1,600万円
普通建設事業費	19億6,900万円
繰出金(特別会計への繰出)	18億1,200万円
その他(維持補修費など)	5億7,100万円

※100万円未満を四捨五入しています。



How to use budget おもな使いみち



※1,000万円未満を四捨五入しています。

特別会計等総額

88億2,996万円

特別会計・企業会計約88億円の内訳は次のとおりです。

会計名	予算額
国民健康保険事業(事業勘定)	22億5,900万円
後期高齢者医療	2億2,325万円
介護保険事業(事業勘定)	22億20万円
介護保険事業(サービス勘定)	694万円
介護保険事業(老人保健施設サービス勘定)	1億7,710万円

会計名	予算額
水道事業	16億2,000万円
下水道事業	9億5,700万円
町営バス運行事業	1億1,573万円
土地取得	20万円
育英資金給付事業	470万円
須知財産区	134万円
高原財産区	24万円
桧山財産区	1,900万円
梅田財産区	635万円
三ノ宮財産区	547万円
質美財産区	340万円
国保京丹波町病院 【公営企業会計】(町病院・各診療所)	12億3,004万円

平成27年度に行う京丹波町の主要事業について説明します。

平成
27年度
主要事業

今年度の事業

安心のあるまちづくり

「ふれあい」と「支えあい」を基盤とした、安心・安全でやすらぎのある暮らしができるまちづくりを進めます。



活力のあるまちづくり

地域の特性や地域資源を最大限に生かした魅力ある産業をはぐくみ、働く場の確保や社会基盤等の整備を推進し、人びとが暮らし、集うための安定した定住・交流の基盤を築きます。

愛のあるまちづくり

町民が一体感や連帯感をはぐくみ、誇りと愛着を持ってまちづくりに参画できる環境をつくとともに、行政運営の効果・効率性を高めていきます。



■総務費

注目! 森林(もり)の文化創造事業

木と触れ合う文化づくりの推進に係る経費、中央公民館子ども室等の木質化工事、京丹波ぬく森のイソプレゼント事業などを行います。

事業費 1,232万円

NEW 新規事業



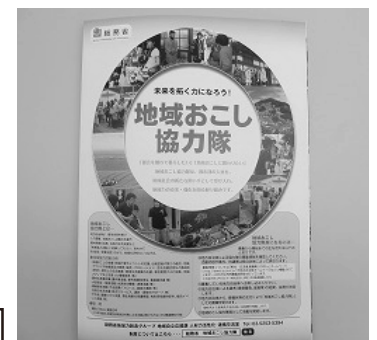
■総務費

注目! 地域おこし協力隊設置事業

地域外の人材を積極的に誘致し、その定住及び定着により地域の活性化を図るため、京丹波町地域おこし協力隊を設置します。

事業費 210万円

NEW 新規事業





■ 総務費

開庁記念式典事業

合併10周年記念式典の開催を行います。

事業費 597万円

NEW 新規事業



■ 総務費

地域づくりを熱く、やさしく、誠実にサポートします

協働のまちづくり事業(地域支援事業)

住民自治組織の育成を図る地域力向上事業やまちづくり交付金をはじめ、集落やまちおこし団体などの活動をサポートする「地域づくりコンサルティング」、区長面談・相談業務、町長と語るつどいの開催など、住民自治による活力ある地域づくりを推進します。

事業費 387万円



- 地域づくりコンサルティング
- 住民自治組織の育成



- 区長面談・相談業務
- 区長会の運営
- 町政報告会の開催



- 町長と語るつどいの開催
- 住民自治組織の育成

■ 総務費

町営バス利用促進補助金

町営バスの利用促進として平成23年度から実施している事業で、須知高校への通学バス代の助成を行い、地元唯一の高校の活性化につなげます。昨年度は申請者34人で137件の申請がありました。

事業費 212万円



■ 総務費

国勢調査事業

10月1日現在の人口・世帯について調査を実施します。

事業費 711万円



子育てを支える多彩なメニュー

注目! 子育て支援事業

子育て家庭へのサポート充実を目指し、24年度から0歳児保育をスタート。また、児童の預かりなどの相互援助活動を支援する「ファミリー・サポート・センター事業」を実施し、よりいっそう安心して子どもを産み育てられる環境づくりを推進します。

そのほか、すこやか子育て祝金やすこやか子育て医療費助成など子育てを経済面でもしっかりとサポートするとともに、ベビーマッサージ、ブックスタートなど多彩な支援施策を展開しています。



ファミリー・サポート・センター事業

子育て支援事業として、地域での児童の預かりなど相互の助けあい活動を支援し、多様な子育てサービスの充実を図ります。

事業費 500万円

児童手当支給

中学卒業までの子どもを養育している保護者に子どもの年齢などに応じて支給します。
※6月から所得制限があります。

事業費 1億8,453万円

チャイルドシート購入助成

子育て支援事業の一環として、6歳を上限にチャイルドシートの購入費用の2分の1を助成します。(上限1万5,000円で、児童1人につき1台限り)昨年度は44件の申請がありました。

事業費 49万円

すこやか子育て医療費助成

子どもの医療費を助成する町独自の制度。3歳から中学卒業までの子どもは、1医療機関あたり、1カ月200円で医療が受けられます。
※3歳未満の子どもは府制度で医療費助成。

事業費 2,623万円

すこやか子育て祝金

出産祝金として、第1子・5万円、第2子・10万円、第3子以降・20万円を支給しています。昨年度は62件の申請がありました。

事業費 800万円

発達支援事業

町内在住のすべての子どもに対する発達支援を行います。

療育:週1回3グループ

事業費 537万円

臨時福祉給付金給付事業

平成26年4月から消費税率が8%へ引き上げられ、所得の低い方々への負担の影響に鑑み、暫定的・臨時的な措置として実施予定。

*支給対象:平成27年度分市町村民税(均等割)が課税されない方が対象です。

ただし、ご自身を扶養している方が課税される場合

生活保護制度の被保護者となっている場合などは対象外です。

事業費 3,602万円





■民生費

障害者自立支援事業

障害のある方が社会生活を営む上で必要となるサービス等の提供を行います。

事業費 3億7,358万円

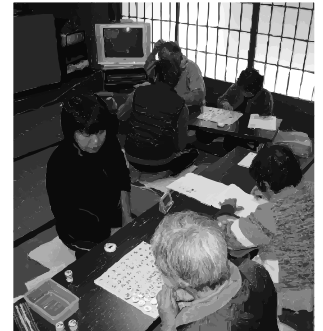


■民生費

高齢者の安全安心対策

在宅高齢者の生活支援、医療・看護・介護・福祉の連携強化と人材育成など高齢者の安心した生活を送ることができる包括的なシステムを構築します。

事業費 2,811万円	■在宅高齢者等生活支援事業	2,654万円
	■地域包括ケアシステム推進事業	157万円



■衛生費

自然エネルギーの普及へ

新エネルギー導入促進事業

環境負荷の少ないクリーンエネルギーの普及を促進するため、住宅用太陽光発電システムの設置費用の一部を補助しています。

丹波ひかり小学校太陽光発電システム及び蓄電池設備設置工事を行います。

事業費 4,180万円

【補助内容】

1kwあたり3万円の補助
※上限12万円(千円未満切り捨て)



■衛生費

将来の医師確保対策として

医師確保奨学金事業

大学生や大学院生、臨床研修医などに対し、月額15万円の貸付を行い、将来的な医師確保対策につなげます。

事業費 180万円



■衛生費

健康増進事業

健康教育、健康相談、訪問指導、健康手帳の交付、機能回復訓練などに係る費用です。

事業費 687万円



母子保健事業

子どもの健やかな成長を支援するため、引き続き必要とされる妊婦健診の公費助成を実施するとともに、不妊治療の給付助成を行います。

事業費 1,339万円

- 不妊治療給付事業補助金 140万円
- その他経費(妊婦健診受診助成等) 1,199万円



注目! 各種健診事業

病気の予防と早期発見を目指して

40～74歳の国民健康保険被保険者に対するメタボリックシンドロームに着目した特定健診・特定保健指導をはじめ、がん検診から歯科健診に至るまで、京丹波町が実施する健診が個人負担なしで受診していただけます。

事業費 6,437万円

- 特定健診等事業 1,835万円
- その他各種健診事業 4,602万円



注目! 有害鳥獣対策事業

対策の強化を図ります

農作物の被害防止のための防除施設設置のほか、新規狩猟者免許取得助成や捕獲報償金の支給など、被害防止対策と捕獲対策の両面の強化を図っています。事業費 6,997万円

- 有害鳥獣被害防止施設設置 1,216万円
- 有害鳥獣捕獲報償金 4,400万円
- 有害鳥獣広域捕獲委託料 63万円
- 新規狩猟者免許取得助成金 42万円
- その他経費 1,276万円



注目! 農業振興の推進 (有害鳥獣対策除く農業振興費・農地費)

担い手育成や丹波ブランドの産地づくりへ

農業機械の導入や施設整備、技術指導などを通じた農業後継者や営農組織の育成に努めています。また、特産物振興としては、経営所得安定対策推進事業補助制度のほか、黒大豆、小豆をはじめ、そば、京かんざしなど本町特産物の生産振興とブランド力向上を図ります。

事業費 7億856万円

- 農業振興事業 655万円
- 中山間地域等直接支払事業 1億1,538万円
- 多面的機能支払交付事業 1億95万円
- 攻めの農業実践緊急対策事業 449万円(新規事業)
- 酒米生産加速化事業 514万円(新規事業)
- 認定農業者等確保・育成事業 921万円
- その他経費 4億6,684万円

定住促進や地域の活性化につなげます

空き家情報バンク制度を実施しています。

空き家の賃貸借や売買を希望している所有者から物件の情報を受け、「空き家バンク」に登録し情報発信するしくみ。京丹波町への定住や地域の活性化を促進するため、空き家情報バンク制度を推進しています。





■農林水産業費

注目!

豊かな森づくりを目指して

木のぬくもり活用推進事業

まきストーブ購入費の3分の1(上限10万円)を補助し、木を使う暮らしを推進します。

また、普及啓発のために公共施設等へのバイオマス燃料利用装置の設置、木質資源賦存量調査経費。

事業費 3,389万円

■まきストーブ設置工事	279万円
■まきストーブ設置補助	200万円
■システム開発委託料	2,500万円
■その他関連経費	410万円



■農林水産業費

注目!

木材搬出奨励事業

林講施設(瑞穂農林(株))への杉間伐材搬出に対する助成及び京都府トレーニングセンター建築用材搬出に対する助成を行います。

事業費 566万円



■商工費

注目!

京丹波まるごと観光推進事業

人にフォーカスした観光推進と特産品開発のしくみを構築し、「ものがたり観光」の現実を推進します。

事業費 950万円

■食の祭典運営委託料	400万円
■その他関連経費	550万円



NEW 新規事業

「京丹波●食の祭典2015」を開催します

今年も、京丹波の魅力満載の「京丹波●食の祭典」を開催しますので、ぜひご来場ください。

日程：10月25日(日)

会場：丹波自然運動公園および須知高等学校

京丹波町食のキャラクター
京丹波 味夢くん

注目！ 起業・新産業育成事業

地域資源を活用した企業・起業誘致の推進をします。

事業費 30万円

NEW 新規事業



京丹波味夢の里管理運営事業

平成26年度事業により整備される道の駅「京丹波 味夢の里」を拠点に、京丹波町の魅力を広く情報発信し、交流人口の増加による地域活性化に向けた取組をより一層推進します。

事業費 1,487万円

NEW 新規事業

■施設維持管理委託料 600万円
 ■モニタリング委託料 770万円 ■その他経費 117万円



注目！ 企業誘致対策事業

既存の工業団地に限らず、工場等立地可能な土地について、企業に自信を持って紹介できるよう整備や評価を実施します。
 また、企業立地奨励金の交付を行います。

事業費 972万円



道路等新設改良事業

車両や歩行者の安全確保、また、町内産業における利便性の向上を目的として、継続事業を中心に町内全域の道路改良工事を実施しています。

事業費 6億1,115万円

*27年度新規施工路線

- 町道安栖里堂ノ成線 ■町道蒲生野大仙坊線
- 町道下山駅前線 ■町道角広瀬線
- 町道蒲生実勢線 ■町道下山赤瀬下大道線

*継続施工路線

- 町道小野線 ■町道大朴橋爪線 ■町道蒲生西階線
- 町道新水戸大峠線 ■町道曾根宮ノ浦戸麦線 ■町道市場上ノ山線 他





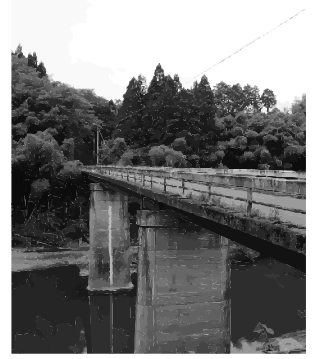
■土木費

道路橋りょうの維持管理など

危険箇所の修繕や交通安全施設の設置、また、冬季の除雪等を実施します。

事業費 5,023万円

- 道路橋りょう維持管理事業 3,922万円
- 交通安全施設設置事業 550万円
- 雪寒道路維持管理事業 551万円



■土木費

木造住宅耐震改修事業

木造住宅の耐震性の向上を図るため、耐震改修事業を引き続き推進します。

事業費 330万円

【補助内容】

耐震改修費の3/4

※一戸上限 本格改修90万円

簡易改修30万円



■土木費

安心安全な住まいづくりを応援

住宅改修補助金交付事業

住宅の耐久性の向上、バリアフリー化、環境に配慮した改修などに対して補助金を交付し、住宅改修を促進します。
(補助金額は一戸あたり10万円が上限)

事業費 550万円



■消防費

注目! 公民館等集会所耐震化事業

自治会等が所有する公民館等集会所の耐震診断及び耐震改修に要する経費に対し、京丹波町公民館等集会所耐震化事業補助金を交付します。

事業費 510万円

NEW 新規事業



■消防費

消防車両更新事業

消防団に配備している小型動力付ポンプ積載車について、老朽化の著しい車両から順次計画に基づき更新配備を行います。
今年度については5台更新します。

事業費 4,479万円



注目! 防災行政無線整備事業

デジタル移動系防災行政無線整備工事を実施し、防災体制の強化を図ります。

事業費 4億988万円

NEW 新規事業



「自助」のチカラをはぐくみ、安全な地域づくり

自主防災組織育成事業

災害から地域社会を守るために区、自治会などが自主的に結成し運営する自主防災組織が避難所や組織の活動拠点に配備する資機材や備蓄物資の購入経費に対し補助金を交付します。

事業費 100万円 (補助率は1/2で一組織あたり10万円が上限)



消防団の運営

団員報酬や団員の退職報償、公務災害補償基金負担金、消防活動用備品の購入など消防団の運営・活動に関する経費です。

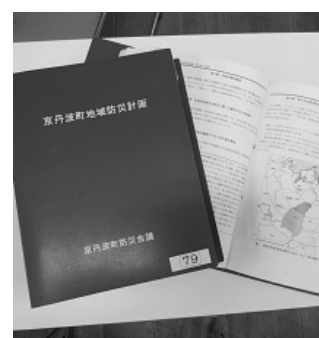
事業費 7,756万円



防災事業

地域防災計画及び国民保護計画に基づく事業実施及び防災備蓄物資購入経費、地域防災計画の改訂、J-ALERT改修工事を行います。

事業費 1,439万円



小学校の管理・教育振興に関する経費

竹野・丹波ひかり・下山・瑞穂・和知の小学校の児童たちが、元気に楽しく学べる環境を整えるための経費です。

26年度から3ヵ年計画で非構造部材耐震化工事・各教室等の空調機器整備工事に向けた実施計画業務等を行います。

事業費 1億7,843万円





■教育費

中学校の管理・教育振興に関する経費

蒲生野・瑞穂・和知の中学校の施設管理のほか、生徒たちがより良い学校生活を送れるための教育振興に係る経費です。

26年度から3ヵ年計画で非構造部材耐震化工事・各教室等の空調機器整備工事に向けた実施計画業務等を行います。

事業費 2億5,675万円



■教育費

幼稚園の管理運営に関する経費

園児が楽しく毎日が送れるように、須知幼稚園の適切な維持管理や園の運営に関する経費です。

26年度から3ヵ年計画で非構造部材耐震化工事・各教室等の空調機器整備工事に向けた実施計画業務等を行います。

事業費 8,918万円



■教育費

公民館管理運営・図書活動

京丹波町中央公民館をはじめ、和知ふれあいセンターや瑞穂地区の各公民館施設の維持管理のほか丹波、瑞穂、和知地区それぞれの図書室の運営を行っています。

事業費 9,050万円

- 公民館管理運営事業 7,923万円
(内訳:和知ふれあいセンター屋根改修4,403万円)
- 公民館地域活動事業 495万円
- 図書館活動事業 632万円



■教育費

注目! 全国高校総体推進事業

全国高校総体ホッケー競技がグリーンランドみずほホッケー場をメイン会場として開催されます。

事業費 595万円



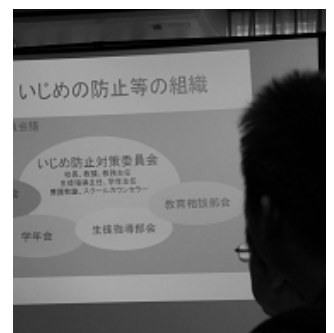
■教育費

いじめ防止対策事業

いじめ根絶を目指し、各学校の取組を発表交流することにより、子ども達のはじめに対する意識向上をはかります。

事業費 56万円

NEW 新規事業



■教育費

社会教育・スポーツ文化振興に関する経費

人権教育の推進や生涯学習の推進、文化芸術の振興や伝統芸能の保存、青少年育成協会や文化協会といった社会教育団体の育成などを行っています。また、地域住民が学校の教育活動を支援する「学校支援地域本部事業」を実施しています。



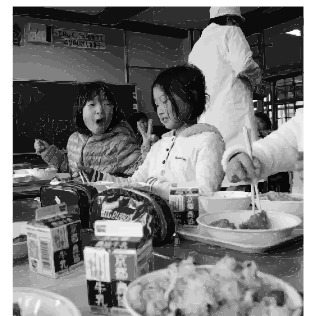
事業費 5,386万円

- 社会教育振興に関する経費 1,500万円
- 社会体育振興に関する経費 1,647万円
- 文化財保護に関する経費 482万円
- 体育施設の維持管理に関する経費 1,757万円

■教育費

学校給食事業

瑞穂学校給食センターの整備により、平成25年度から全小中学校で学校給食が開始。学校完全給食制度の実現で食育の推進を図ります。

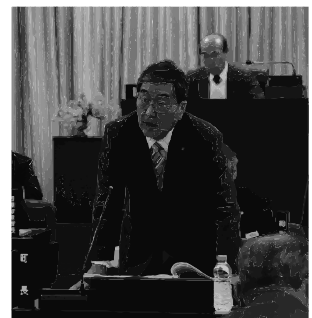


事業費 1億4,186万円

■議会費

議会の運営に関する経費

議員報酬や期末手当、また全国議員共済会への負担、会議録の作成委託、定例会などの内容を皆さまにお伝えする「議会だより」の発行、事務局職員(3名)の人件費など、議会の運営に関する経費です。



事業費 1億779万円

■病院事業会計

「私たちの町の私たちの病院」を目指して

注目! 京丹波町病院の経営に関する経費

京丹波町病院、和知診療所および和知歯科診療所を一本化し、経営の効率化と、病院と診療所の連携強化を図り、住民の皆さまが安心して暮らせる医療体制づくりに努めています。



事業費 12億3,004万円

- 京丹波町病院(収益的支出) 7億7,350万円(人件費、薬品費、検査・医事課業務委託料など)
- " (資本的支出) 2億2,819万円(医療機器購入、企業債償還など)
- 和知診療所(収益的支出) 1億2,330万円(人件費、薬品費、検査・医事課業務委託料など)
- " (資本的支出) 2,274万円(医療機器購入、企業債償還など)
- 和知歯科診療所(収益的支出) 8,010万円(人件費、診療材料費、技工業務委託料など)
- " (資本的支出) 220万円(医療機器購入、企業債償還など)

※1万円未満を四捨五入しています。



★自由記載欄(メモ)



京丹波町の未来を一緒に考えませんか。

町長と語るつどい

2015 Jun ▶ Aug KyoTamba

＜開催時間 午後7時30分～9時30分＞

開催日程表		
開催日	開催場所	対象区
6月18日(木)	山村開発センターみずほ	中台、橋爪、和田、大朴、井脇、井尻、長谷
6月19日(金)	小野公民館	八田、小野
6月22日(月)	梅田振興センター	坂井、水原、上大久保、下大久保
6月24日(水)	鎌谷奥公民館	鎌谷下、鎌谷中、鎌谷奥、東又
6月26日(金)	保井谷公民館	保井谷、栗野、妙楽寺、水呑
6月29日(月)	三ノ宮基幹集落センター	三ノ宮、質志、戸津川、猪鼻
7月 1日(水)	質美振興センター	行佛、中村、庄ノ路、和田、上野、下村、北久保
7月 3日(金)	升谷公民館	中山、升谷、市場、大倉
7月 6日(月)	大迫公民館	大迫、長瀬、塩谷、篠原、上乙見、下乙見
7月 8日(水)	細谷共同集会所	西河内、下栗野、細谷、上栗野、仏主
7月13日(月)	和知ふれあいセンター	本庄、小畑、坂原
7月15日(水)	わち農村環境改善センター	安栖里、中、角、広瀬
7月17日(金)	広野公民館	才原、大簾、広野、出野、稻次
7月21日(火)	竹野地区基幹集落センター	笹尾、中畑、辻村、中村、下村、鎌倉、西階、水戸、新水戸
7月23日(木)	健康管理センター	須知、市森
7月24日(金)	上野区住民センター	上野、蒲生、蒲生野
7月27日(月)	曾根公民館	曾根、院内、幸野、森
7月29日(水)	塩田谷区公民館	塩田谷、安井
7月30日(木)	豊田区集会所	豊田、上豊田
8月 4日(火)	富田公民館	富田、実勢
8月 7日(金)	下山集会所	下山
8月10日(月)	清涼館	グリーンハイツ

◆どの会場に参加いただいても構いませんが、できるだけお伺いする地域の様子についての懇談となるよう、対象区を設定しています。